

「OWL」の現地操作と解析の指導を 茨城県森林・林業協会へ行いました

令和6年9月25日、茨城県森林・林業協会職員7名に、森林3次元計測システム「OWL」の現地操作と解析の指導を行いました。

同協会は茨城県内の自治体向けの研修を担っており、本研修を踏まえて、10月に同協会と当センターの協働による「市町村林務担当職員研修計画プログラム」を開催予定です。

